

発生動向の概況 8週分

(全数報告の疾患)

- ・細菌性赤痢が2件報告された。ソネ菌2件(推定感染地:インド、ベトナム)である。
- ・腸管出血性大腸菌感染症が3件報告された。血清型はO157(VT1 & VT2産生株)で、いずれも7週の集会事例に関連した発生である。
- ・A型肝炎が2件報告された。いずれも推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染である。
- ・つつが虫病が2件報告された。いずれも推定感染地は島しょ(新島)で、発熱と刺咬部分の潰瘍が認められている。
- ・アメーバ赤痢が1件報告された。推定感染地は国内で、感染経路は不明である。
- ・急性脳炎が1件報告された。推定感染地は国内で、原因ならびに感染経路は不明である。43歳男性で発熱、全身性の紅斑、意識レベルの低下を呈している。
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病が2件報告された。推定感染地は国内で、感染経路は不明である。いずれも臨床決定の孤発例である。
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件報告された。T型別T-12、毒素型B+Cである。34歳女性で、ショック、意識障害を呈している。
- ・HIV感染症が3件報告された。無症候性キャリア3件で、推定感染経路は異性間性的接触1件、同性間性的接触2件である。
- ・梅毒が1件報告された。晩期顕症梅毒で感染地は不明、推定感染経路は異性間性的接触である。
- ・バンコマイシン耐性腸球菌感染症が1件報告された。75歳男性で胆汁の培養より検出されている。VanC型と確定されている。

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

(定点報告の疾患)

- ・インフルエンザは更に減少した。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、伝染性紅斑、突発性発疹、風疹の報告が多い。

(検出された病原体)

- ・インフルエンザ、上気道炎、不明熱など13名の咽頭拭い液からA香港型のインフルエンザウイルス遺伝子が検出された。
- ・肺炎、意識障害を伴う発熱、溶レン菌感染症の計3名の咽頭拭い液からアデノウイルスの遺伝子が検出された。溶レン菌感染症の患者は発熱(39.3)とリンパ節腫脹を伴いEBウイルスも検出された。
- ・感染性胃腸炎患者1名の便からロタウイルスが検出された。
- ・下気道炎1名の咽頭拭い液からコクサッキー・ウイルスB1型が分離された。
- ・ウイルス性胃腸炎集団発生6事例の患者検体38件からG型のノロウイルスが検出された。

- ・菌株で搬入されたMRSA7株のコアグラ - ゼ型は 型が6件、 型が1件であった。
- ・菌株で搬入されたMSSA1株のコアグラ - ゼ型はV型が1件であった。
- ・菌株で搬入された溶血性レンサ球菌8株のT型は4型4件、6型1件、12型2件、25型1件であった。
- ・多摩地区の定点から搬入されたインフルエンザ様疾患患者の咽頭拭い液から肺炎球菌が分離された。
- ・保健所等から搬入された血清等61件中1件から梅毒特異抗体が検出された。
- ・保健所等から搬入された血清等72件中21件からクラミジア・トラコマチス特異抗体が検出された。
- ・保健所等から搬入された頸管拭い液10件中1件からクラミジア・トラコマチス遺伝子が検出された。
- ・定点から搬入された頸管拭い液12件中4件からヒトパピロ - マウイルス遺伝子が検出された。
- ・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎1名の便からノロウイルスが検出された。

定点医療機関からのコメント

大田区

- ・インフルエンザめっきり減りましたが、5例ともA型です。

世田谷

- ・インフルエンザ10名、全てA型。3歳男児、予注2回済み。
- ・インフルエンザ3名、迅速テストで全てA型。

練馬区

- ・4歳女子風しんは、風しんワクチン未接種でした。

町田

- ・インフルエンザ1名、キャピリアでA陽性。川崎病1名、国立相模原病院入院。

全数届出患者報告数 2004年 8週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ熱							
	重症急性呼吸器症候群							
	痘そう							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	コレラ							4
	細菌性赤痢		1	1	2	12	7	44
	ジフテリア							
	腸チフス							1
	パラチフス			1		1	1	3
三類	腸管出血性大腸菌感染症		2	3	3	12	3	48
四類	E型肝炎							(2)
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1	1	2	6	(2)	(18)
	エキノコックス症							7
	黄熱							
	オウム病							4
	回帰熱							
	Q熱							
	狂犬病							
	高病原性鳥インフルエンザ							
	コクシジオイデス症						1	1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	炭疽							
	つつが虫病		1		2	5	3	43
	デング熱					1		1
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発しんチフス							
ポツリヌス症								
マラリア		2			3		5	
野兎症								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
レジオネラ症			1		2	2	15	
レプトスピラ症								
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	2	2	1	20	4	63
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2				4	3	34
	急性脳炎				1	1		(1)
	クリプトスポリジウム症					1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病				2	2	1	24
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	2		5
	後天性免疫不全症候群	6	4	7	3	39	11	107
	ジアルジア症			1		2	2	7
	髄膜炎菌性髄膜炎					1	1	4
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	2	2	1	11	3	66
	破傷風							6
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1	1	1	6

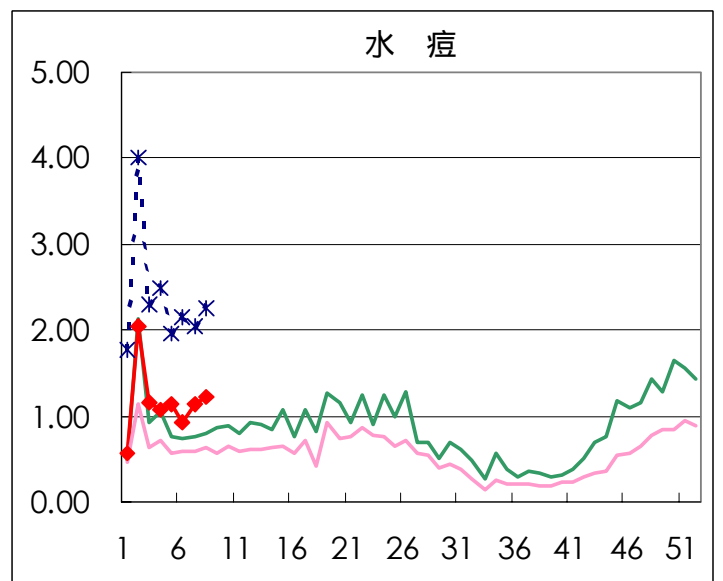
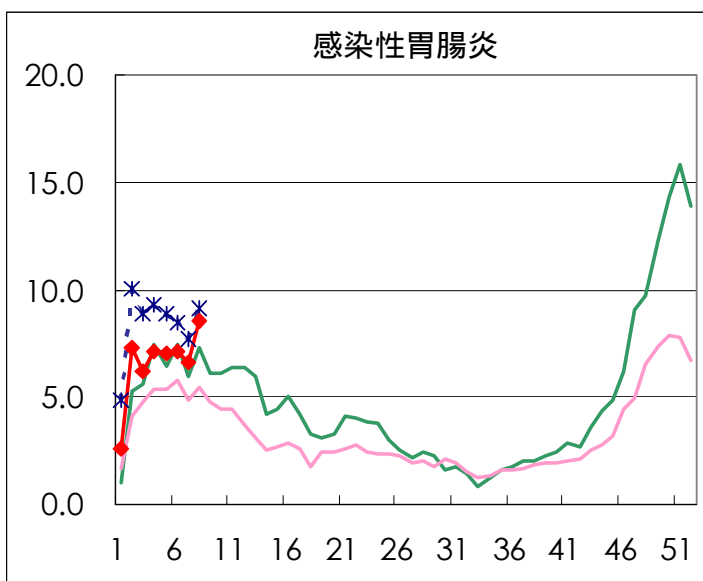
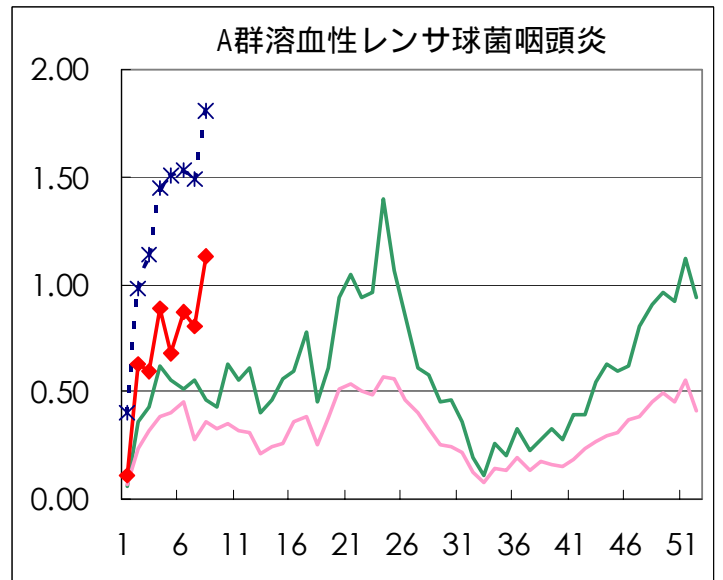
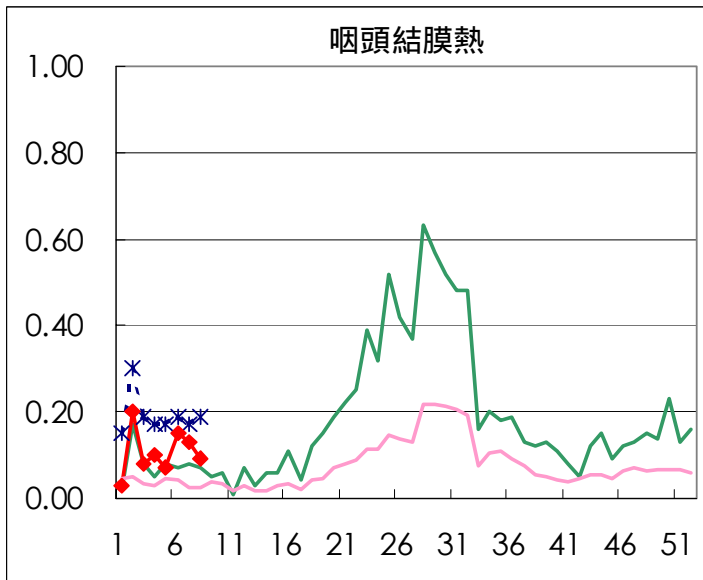
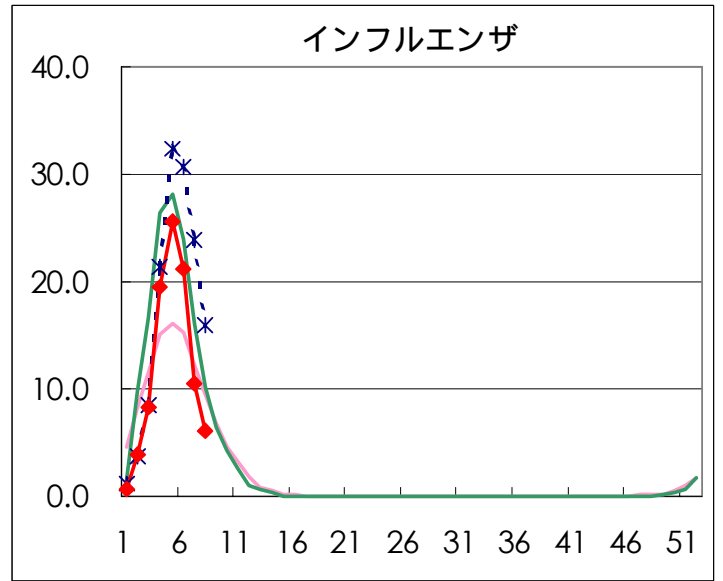
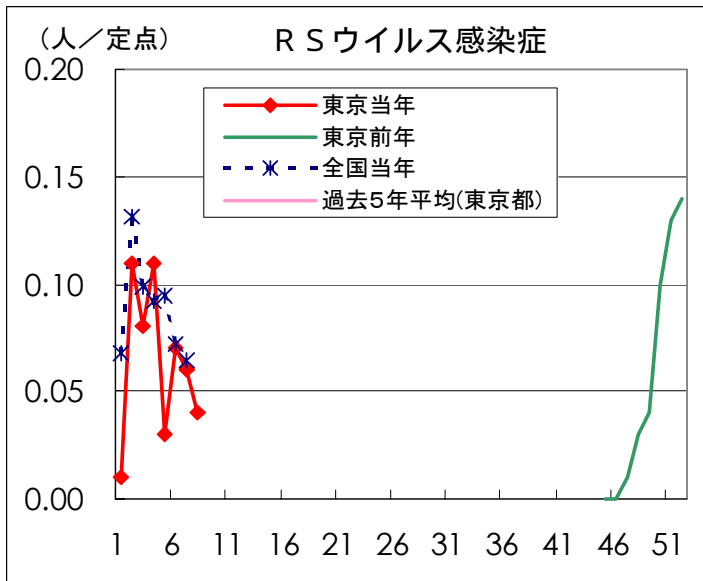
カッコ内の数値は前週分である(2004/2/27集計)。

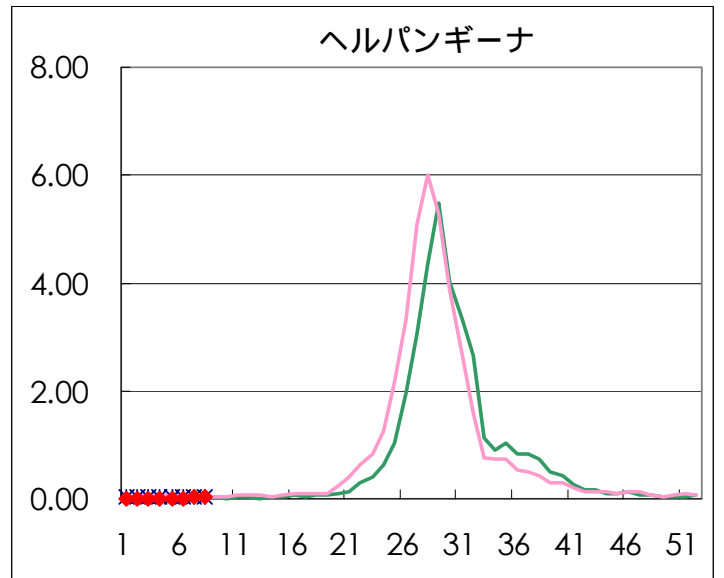
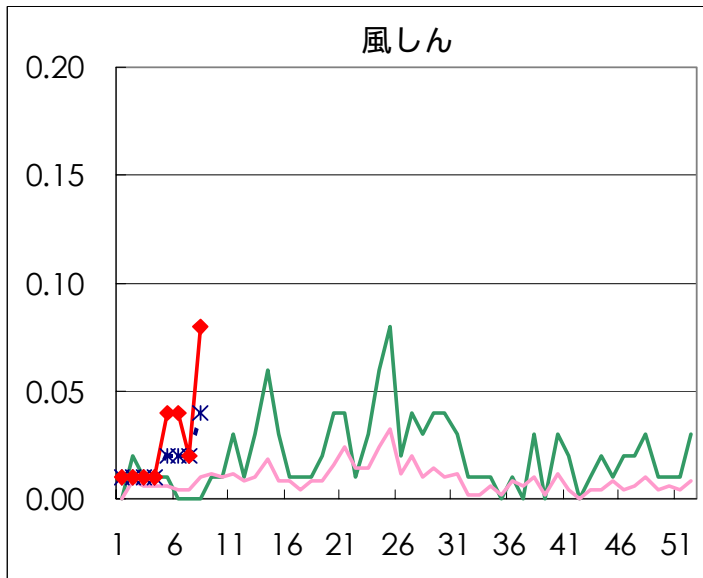
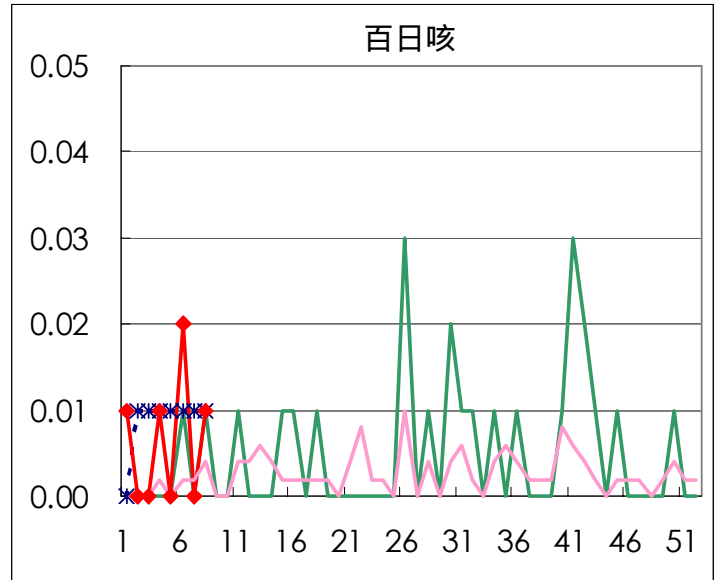
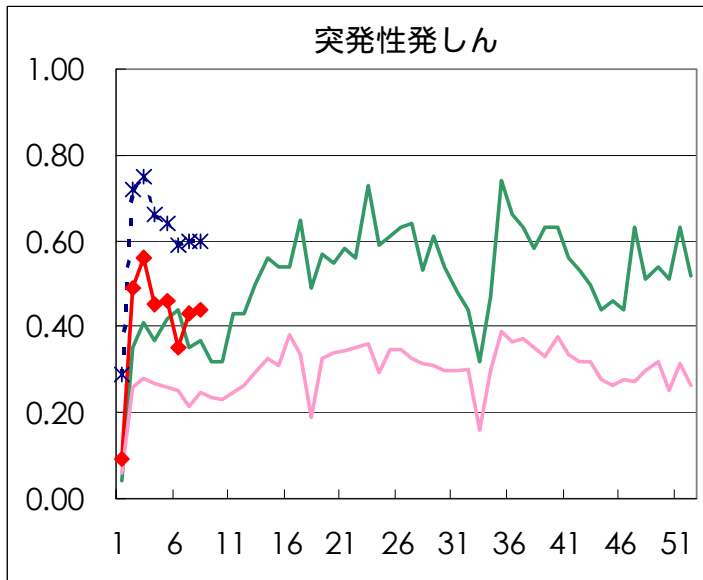
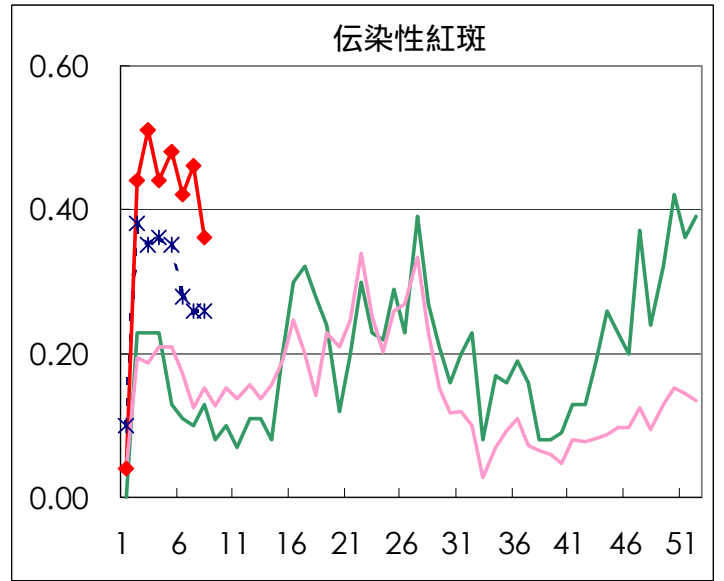
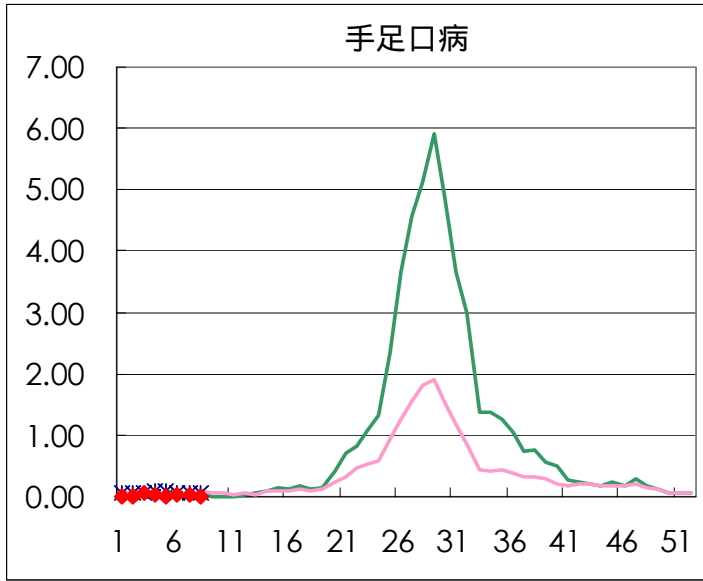
五類定点患者報告数（男女別）

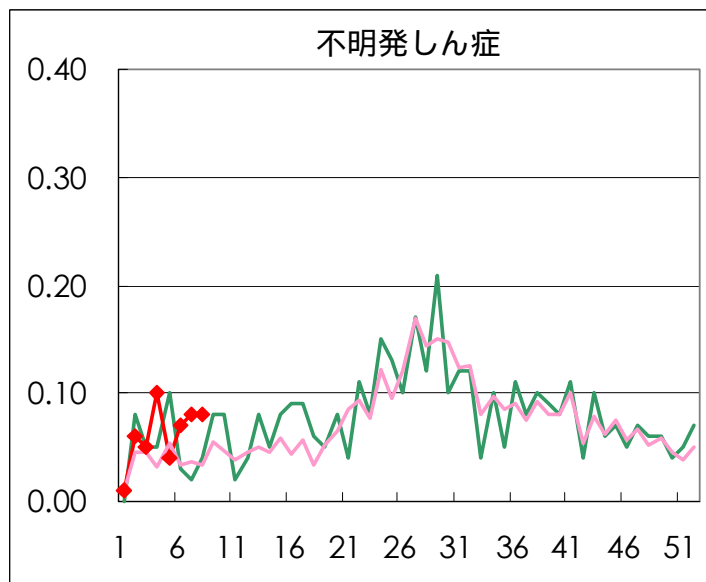
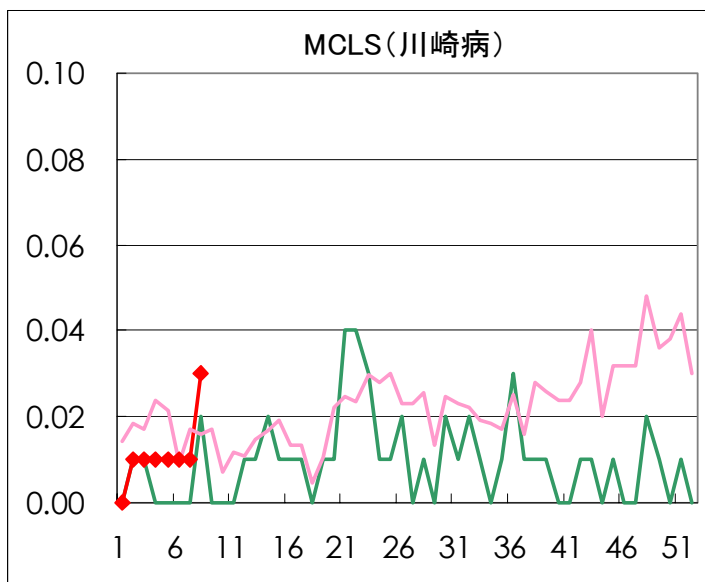
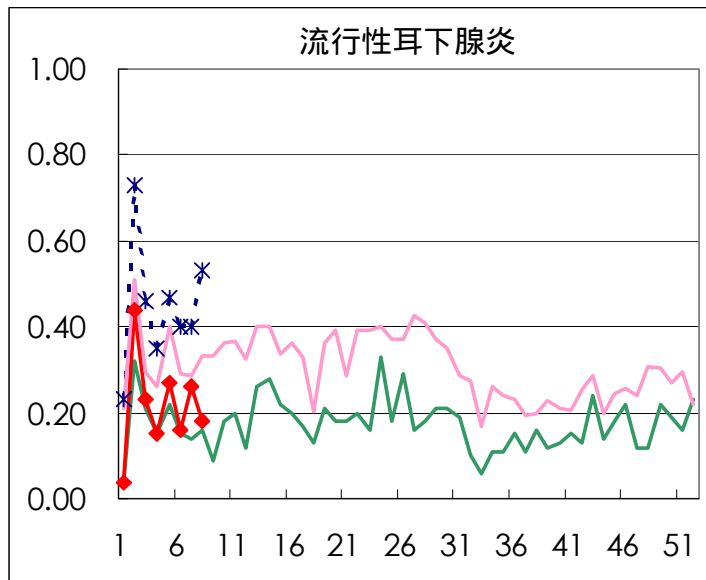
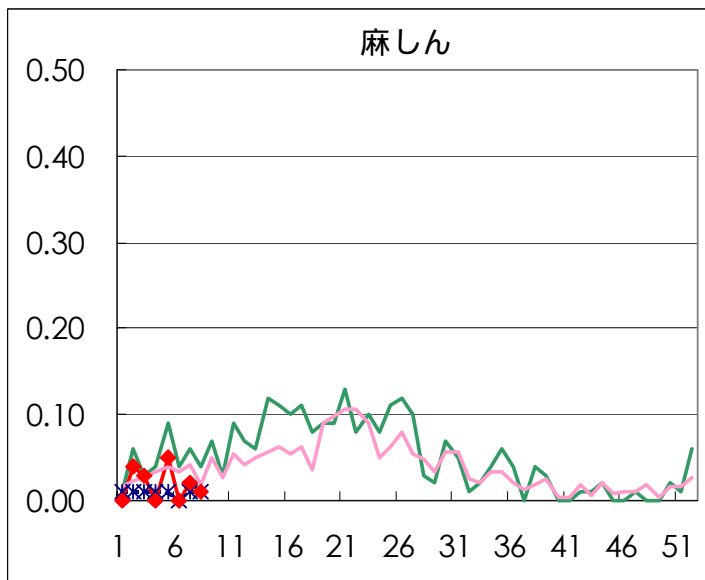
疾病名	性	2004年				4週合計	年累計
		5	6	7	8		
RSウイルス感染症	男	4	6	2	4	16	39
	女		4	6	2	12	25
インフルエンザ	男	2312	1884	873	515	5,584	8,595
	女	2240	1831	998	568	5,637	8,433
咽頭結膜熱	男	6	15	12	6	39	72
	女	4	6	6	7	23	49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	46	60	70	92	268	447
	女	51	64	44	69	228	367
感染性胃腸炎	男	511	511	487	662	2,171	3,819
	女	493	514	453	550	2,010	3,662
水痘	男	97	67	83	110	357	719
	女	63	65	77	63	268	593
手足口病	男	2		3	1	6	12
	女		3	2		5	14
伝染性紅斑	男	29	27	39	28	123	229
	女	39	32	27	23	121	220
突発性発しん	男	40	27	35	37	139	247
	女	26	24	26	25	101	222
百日咳	男		1			1	2
	女		2		1	3	4
風しん	男	2	5	1	6	14	18
	女	3	1	2	5	11	13
ヘルパンギーナ	男			3	2	5	7
	女	2		1	2	5	6
麻しん(成人以外)	男	5		1	1	7	13
	女	2		2	1	5	8
流行性耳下腺炎	男	21	8	18	15	62	128
	女	17	15	19	10	61	116
不明発疹症	男	2	7	2	4	15	35
	女	4	3	9	7	23	34
MCLS	男		1	1	3	5	8
	女	1			1	2	3
急性出血性結膜炎	男	1	1			2	2
	女						
流行性角結膜炎	男	7	7	9	14	37	66
	女	3	10	7	9	29	51
細菌性髄膜炎	男						
	女						1
無菌性髄膜炎	男	1		2		3	4
	女	1		2	2	5	5
マイコプラズマ肺炎	男	2	2	3		7	8
	女	1	1			2	3
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男						
	女			2		2	2
成人麻しん	男		1			1	1
	女						

疾病別グラフ(五類定点週報告分)

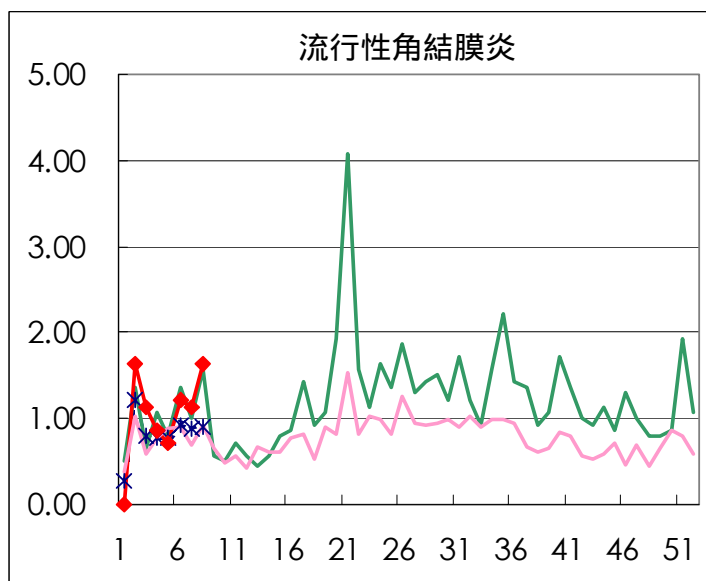
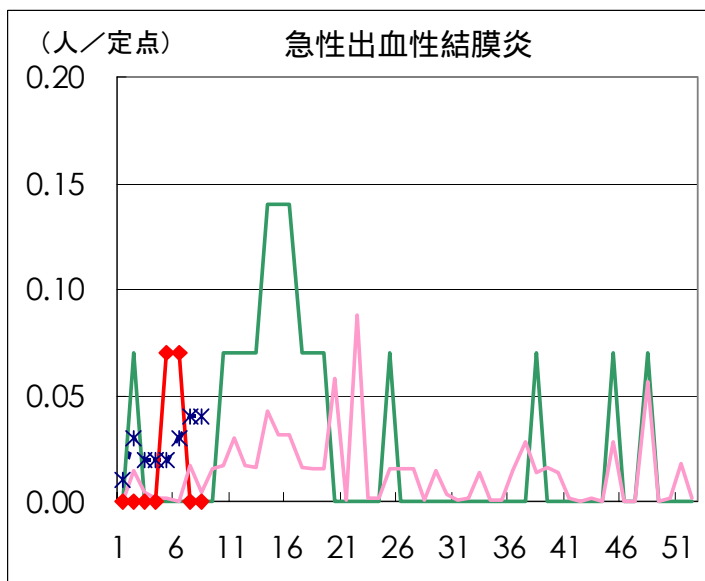
◆ 小児科・インフルエンザ定点



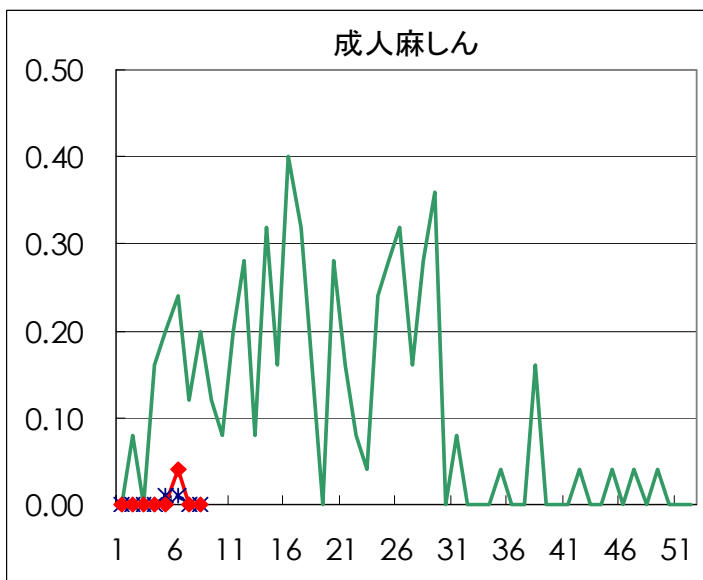
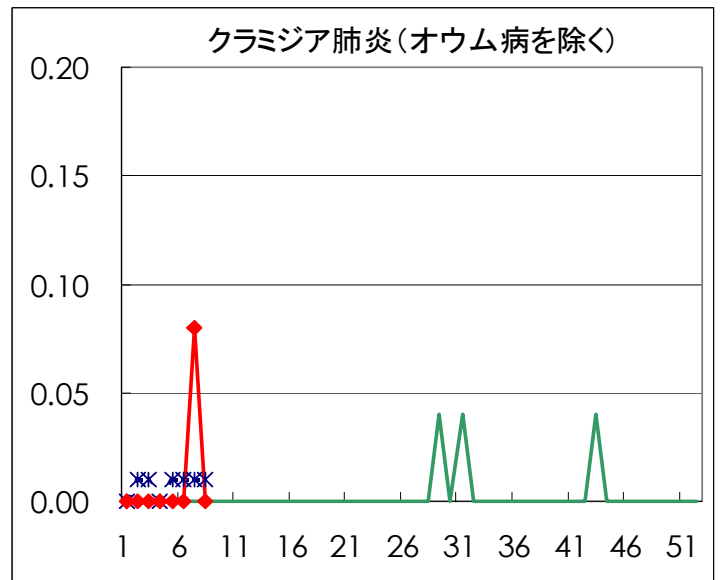
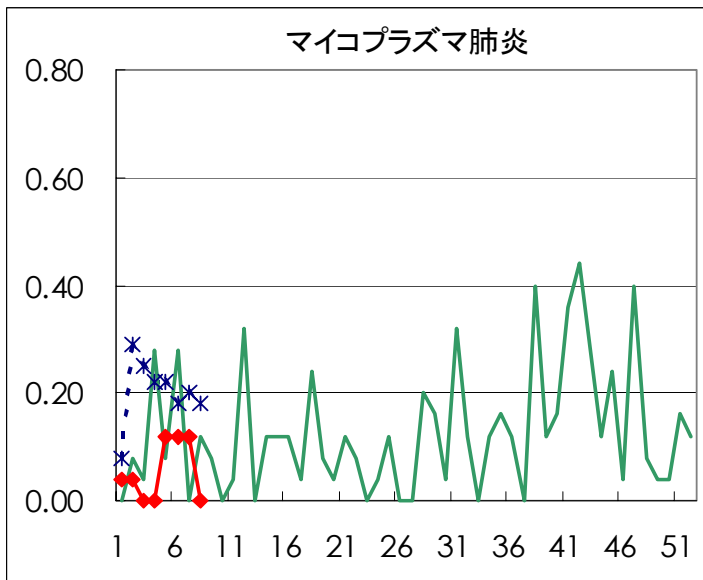
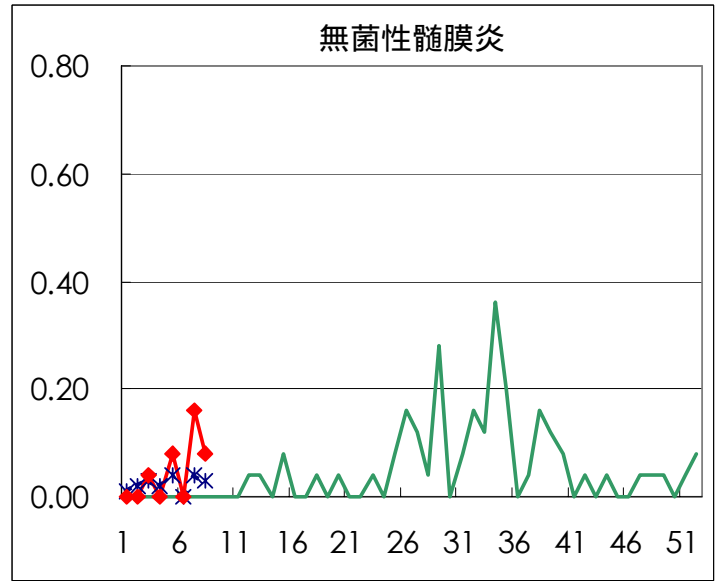
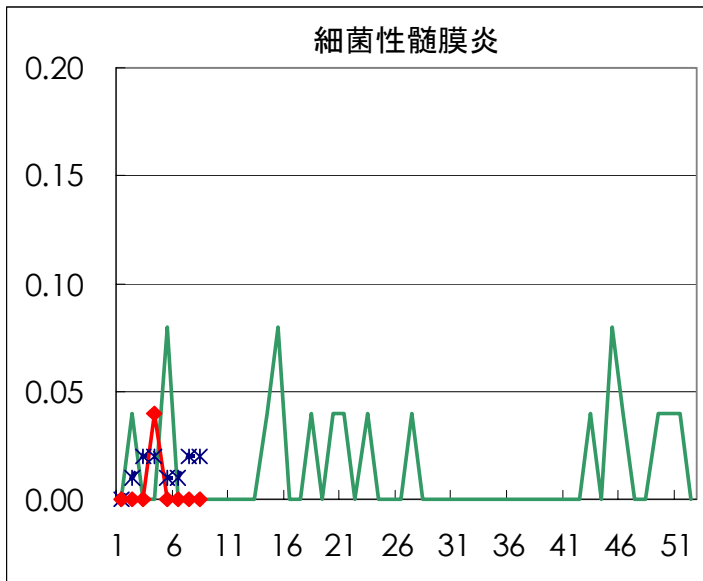




◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週報告分)		
定点種別	疾 病	医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	178
眼 科	急性出血性結膜炎	14
	流行性角結膜炎	
基 幹	急性脳炎	25
	細菌性髄膜炎	
	無菌性髄膜炎	
	マイコプラズマ肺炎	
	クラミジア肺炎	
	成人麻しん	
小児科	上記を除く疾病	142

病原体検出情報

週別病原体・抗体検出結果(2004年1週～8週)

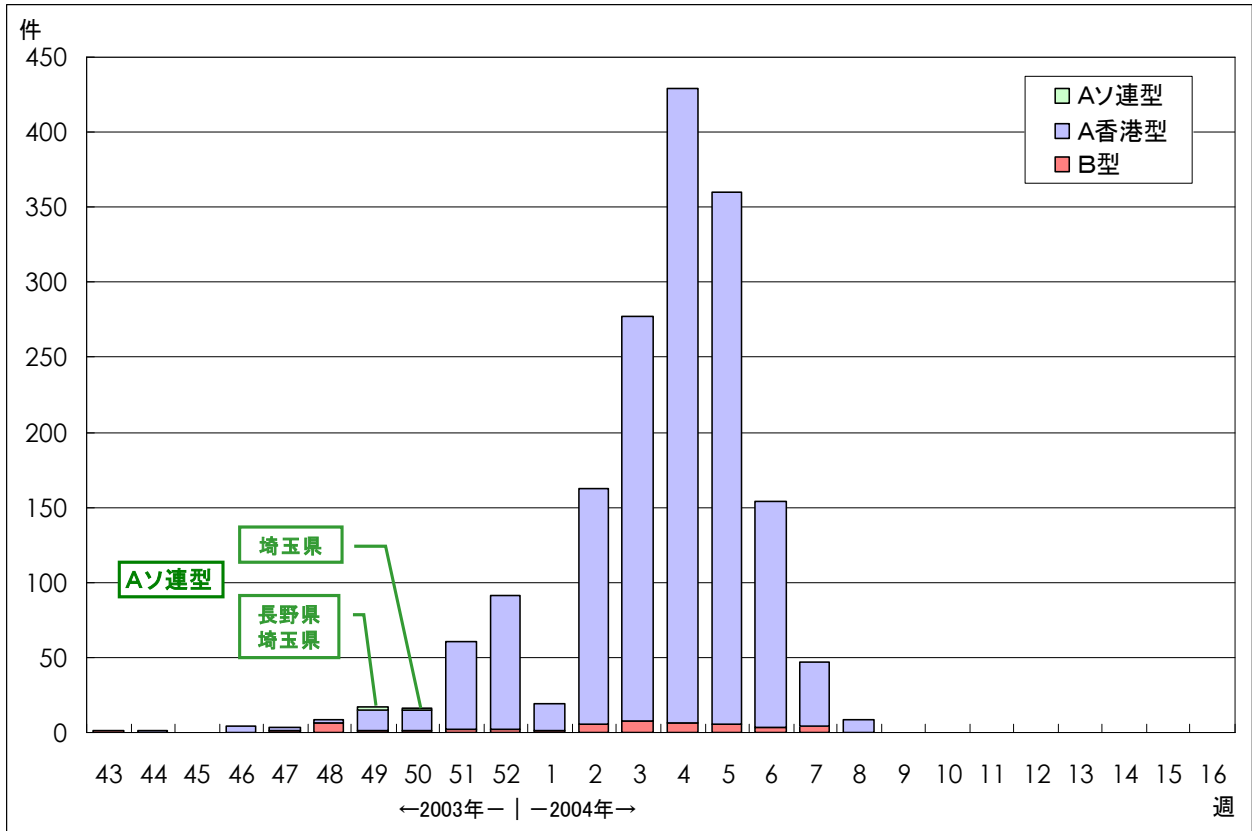
検出病原体・抗体		検体採取週								合計	
		2004年									
		1	2	3	4	5	6	7	8		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型	1	3	26	54	30	31	23	13	181	
	インフルエンザB型				1					1	
	RSV		2		1	1	1			5	
	アデノ		2	1	4	1	10	3	3	24	
	エンテロ		3		1	1				5	
	ノロ	3	40	22	57	25	26	13	39	225	
	ロタ		1				1	3	1	6	
	単純ヘルペス										
	水痘・帯状疱疹					1				1	
	EBV					1	1	3		5	
	CMV		2							2	
	HHV6/7			1	1	1	1	3		7	
	ムンプス				2	1	1			4	
	麻疹										
	パルボB19		1	2						3	
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1									
		アデノ2		2							2
		アデノ3									
		エコー13									
エコー71											
コクサッキーA6											
抗体	デング										
	ツツガムシ										
細菌	カンピロバクター										
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグラウゼ 型					1				1	
	MRSAコアグラウゼ 型		3	6	1	1	5	4	6	26	
	MRSAコアグラウゼ 型					1				1	
	MSSAコアグラウゼ 型								1	1	
	溶連菌T-1型			1						1	
	溶連菌T-3型				1	1		2		4	
	溶連菌T-4型		1		1				4	6	
	溶連菌T-6型			1					1	2	
	溶連菌T-12型		2	2	1	2		2	2	11	
	溶連菌T-22型										
	溶連菌T-25型								1	1	
	溶連菌T-28型			1				1		2	
溶連菌UT											
性感染症	梅毒		2				1	1	1	5	
	クラミジア抗体		31	21	19	17	17	22	21	148	
	クラミジア遺伝子		1	2		1	1		1	6	
	淋菌遺伝子		1					1		2	
	パピローマ		1	2	2			1	4	10	

臨床診断名別病原体検出結果 (2004年1週～2004年8週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (インフルエンザ)	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他	合計
インフルエンザAソ連型																	
インフルエンザA香港型	158	23															181
インフルエンザB型	1																1
RSV			3		1											1	5
アデノ	1	1	4		6		1				3					8	24
アデノ1																	
アデノ2			1													1	2
アデノ3																	
エンテロ							1					1				3	5
エコー13																	
コクサッキーA6																	
ポリオ1																	
ポリオ2																	
ムンプス							1					3					4
ノロ					224											1	225
ロタ					6												6
単純ヘルペス																	
水痘・带状疱疹しん															1		1
パルボB19											3						3
カンピロバクター																	
サルモネラ																	
下痢原性大腸菌																	

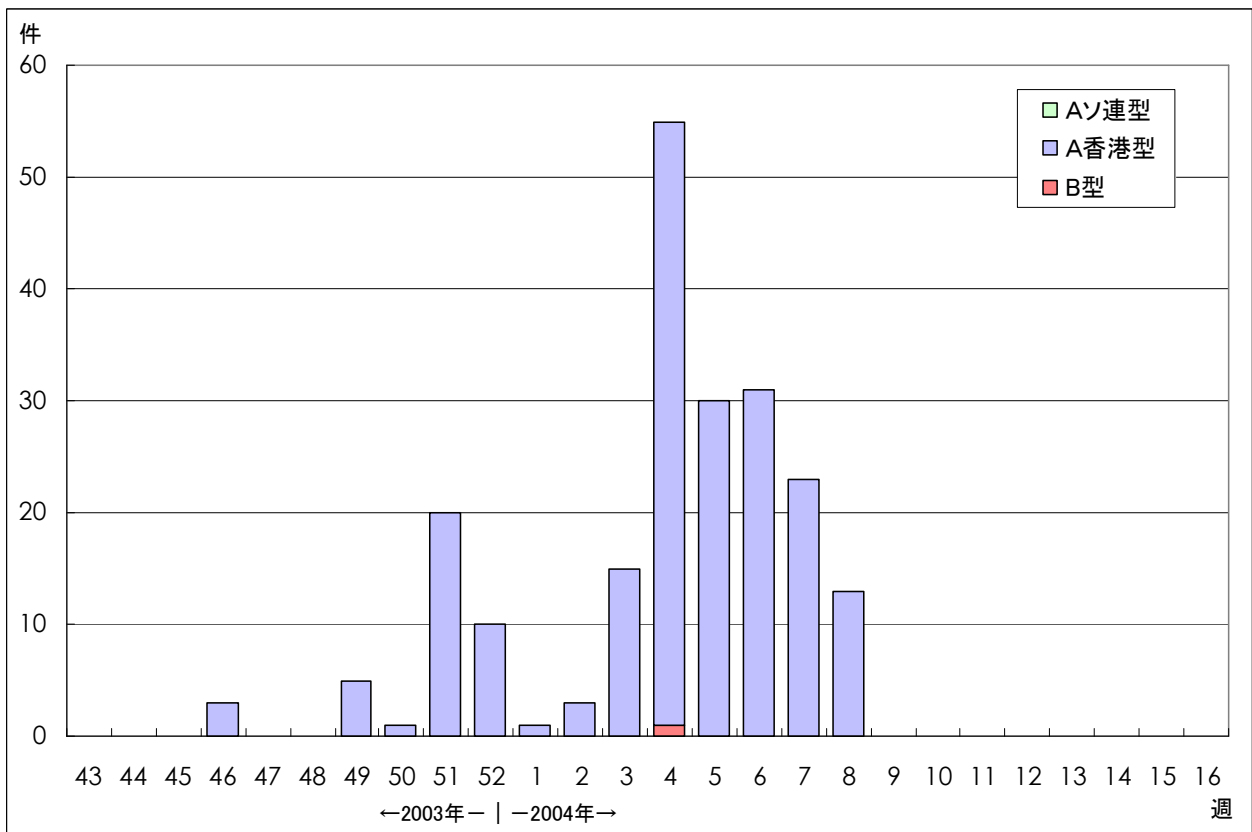
病原体グラフ（インフルエンザ）

2003-04シーズンのインフルエンザウイルス検出状況（全国）



IASR 病原微生物検出情報(2004年2月23日現在報告数)

2003-04シーズンのインフルエンザウイルス検出状況（東京都）



ウイルス研究科・多摩支所微生物研究科

年齢階級別報告数 2004年 8週

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～6ヶ月		4			13			1	3
～1歳	1	16	1	1	55	10			35
1歳	1	82	1	4	158	29	1	1	23
2歳		69	1	5	127	24			1
3歳		76	6	10	106	28		2	
4歳		96		30	114	30		9	
5歳		78	2	26	115	17		17	
6歳		57	1	24	85	18		6	
7歳		45		14	58	7		5	
8歳		43		11	53	5		6	
9歳		38		13	36	3		1	
10～14歳		119	1	12	82	2		2	
15～19歳		48			27				
20～29歳	4	76		11	183			1	
30～39歳		118							
40～49歳		56							
50～59歳		30							
60～69歳		23							
70～79歳		7							
80歳以上		2							
合計	6	1083	13	161	1212	173	1	51	62
先週比	-2	-788	-5	47	272	13	-4	-15	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
～6ヶ月								1	
～1歳	1		1					2	
1歳							1	5	
2歳								1	
3歳					2				
4歳		2			6		1		1
5歳		1		2	5		2	1	
6歳		1			6				
7歳		1							1
8歳					1		1		
9歳					2				
10～14歳		2			1			1	1
15～19歳		2			1		1		
20～29歳		2	3		1		6		1
30～39歳							5		
40～49歳							2		
50～59歳							1		
60～69歳							3		
70～79歳									
80歳以上									
合計	1	11	4	2	25	-	23	11	4
先週比	1	8	0	-1	-12	0	7	0	3

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別報告数 2004年 8週

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田		7			10	2				
中央区		13		4	28	5			4	
みなと	4	16		5	23	8				
新宿区		39		1	54	8				
文京		24			20			5	1	
台東		26		7	32	5		2	5	
墨田区		16			19	2			1	
江東区		12		10	64	4		1	4	
品川区		26		3	35	12		3	1	
目黒区		17		1	23	4			2	
大田区		59	10	22	106	5		2	5	
世田谷区		58		1	70	13		5	5	
渋谷区		18			32	1		2	1	
中野区		60		5	53	7			3	
杉並		24		6	30			2	1	
池袋		14			19				2	
北区		34	2	12	46	6		3	2	
荒川区		8		11	6	7		2	1	
板橋区		23		2	18	1			3	
練馬区		58		7	27	5			2	
足立		13		1	38	5		4		
葛飾		43		5	33	7		2	5	
江戸川		51		22	143	13		2	4	
多摩川		48		1	30	6		1	1	
秋川		30		15	20	1	1	1	1	1
八王子		6			15	2		2	1	
南多摩		44			38	1		1	2	
町田		24		1	31	5		1	1	
多摩立川		20			19	7		1		
村山大和		15		1	9			1		
府中小金井		46			6					
狛江調布		49		1	18	1		7	2	
三鷹武蔵野		27		1	28	10			1	
多摩小平	2	64	1	10	28	8			1	
多摩東村山		36		5	40	9				
島しょ		15		1	1	3		1		

東京都合計	6	1083	13	161	1212	173	1	51	62	1
定点当り報告数	0.04	6.08	0.09	1.13	8.54	1.22	0.01	0.36	0.44	0.01

保健所別報告数 2004年 8週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田				1					20
中央区				1			2		57
みなと						3	1		60
新宿区	1					2			105
文京						2			52
台東									77
墨田区									38
江東区						1			96
品川区			1				1		82
目黒区				2					49
大田区	2			1				1	213
世田谷区				1					153
渋谷区									54
中野区				1					129
杉並									63
池袋						3			38
北区							2		107
荒川区				1					36
板橋区	3						1		51
練馬区	1								100
足立			1	5					67
葛飾							2		97
江戸川	1			3					239
多摩川	3								90
秋川									70
八王子									26
南多摩		3							89
町田		1				1	1	1	67
多摩立川				2				1	50
村山大和				1		3			30
府中小金井				1					53
狛江調布				1					79
三鷹武蔵野						2			69
多摩小平				2					116
多摩東村山				2		6		1	99
島しょ							1		22

東京都合計	11	4	2	25	-	23	11	4	2843
定点当り報告数	0.08	0.03	0.01	0.18	-	1.64	0.08	0.03	

保健所別報告数(定点当たり) 2004年 8週

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田		1.40			2.50	0.50				
中央区		3.25		1.33	9.33	1.67			1.33	
みなと	0.67	2.29		0.83	3.83	1.33				
新宿区		5.57		0.17	9.00	1.33				
文京		6.00			6.67			1.67	0.33	
台東		6.50		2.33	10.67	1.67		0.67	1.67	
墨田区		4.00			6.33	0.67			0.33	
江東区		3.00		3.33	21.33	1.33		0.33	1.33	
品川区		3.71		0.50	5.83	2.00		0.50	0.17	
目黒区		4.25		0.33	7.67	1.33			0.67	
大田区		5.90	1.11	2.44	11.78	0.56		0.22	0.56	
世田谷区		6.44		0.13	8.75	1.63		0.63	0.63	
渋谷区		3.60			8.00	0.25		0.50	0.25	
中野区		8.57		0.83	8.83	1.17			0.50	
杉並		3.43		1.00	5.00			0.33	0.17	
池袋		2.33			3.80				0.40	
北区		6.80	0.50	3.00	11.50	1.50		0.75	0.50	
荒川区		2.67		5.50	3.00	3.50		1.00	0.50	
板橋区		3.29		0.33	3.00	0.17			0.50	
練馬区		9.67		1.40	5.40	1.00			0.40	
足立		2.60		0.25	9.50	1.25		1.00		
葛飾		8.60		1.25	8.25	1.75		0.50	1.25	
江戸川		10.20		5.50	35.75	3.25		0.50	1.00	
多摩川		12.00		0.33	10.00	2.00		0.33	0.33	
秋川		10.00		7.50	10.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
八王子		2.00			7.50	1.00		1.00	0.50	
南多摩		11.00			12.67	0.33		0.33	0.67	
町田		8.00		0.50	15.50	2.50		0.50	0.50	
多摩立川		4.00			4.75	1.75		0.25		
村山大和		5.00		0.50	4.50			0.50		
府中小金井		11.50			2.00					
狛江調布		12.25		0.33	6.00	0.33		2.33	0.67	
三鷹武蔵野		5.40		0.25	7.00	2.50			0.25	
多摩小平	0.67	16.00	0.33	3.33	9.33	2.67			0.33	
多摩東村山		9.00		1.67	13.33	3.00				
島しょ		7.50		1.00	1.00	3.00		1.00		

東京都合計	6	1083	13	161	1212	173	1	51	62	1
定点当り報告数	0.04	6.08	0.09	1.13	8.54	1.22	0.01	0.36	0.44	0.01

保健所別報告数(定点当たり) 2004年 8週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田				0.25				
中央区				0.33			0.67	
みなと						3.00	0.17	
新宿区	0.17					1.00		
文京						2.00		
台東								
墨田区								
江東区						1.00		
品川区			0.17				0.17	
目黒区				0.67				
大田区	0.22			0.11				0.11
世田谷区				0.13				
渋谷区								
中野区				0.17				
杉並								
池袋						3.00		
北区							0.50	
荒川区				0.50				
板橋区	0.50						0.17	
練馬区	0.20							
足立			0.25	1.25				
葛飾							0.50	
江戸川	0.25			0.75				
多摩川	1.00							
秋川								
八王子								
南多摩		1.00						
町田		0.50				1.00	0.50	0.50
多摩立川				0.50				0.25
村山大和				0.50		3.00		
府中小金井				0.33				
狛江調布				0.33				
三鷹武蔵野						2.00		
多摩小平				0.67				
多摩東村山				0.67		6.00		0.33
島しょ							1.00	

東京都合計	11	4	2	25	-	23	11	4
定点当り報告数	0.08	0.03	0.01	0.18	-	1.64	0.08	0.03

サル痘

オルソポックス科に属するサル痘ウイルス（Monkeypox virus=MPV）による急性発疹性疾患。1958年サルで見つかった。中央アフリカ、西アフリカの熱帯雨林に多い。大型げっ歯類が自然宿主として疑われている。げっ歯類、サル、それらから感染したペットに咬まれたり、体液や発疹に触れることで感染する。ヒト-ヒト感染は希。潜伏期間は7~21日で、発熱、頭痛、筋肉痛、悪寒、発汗、咳などに続き丘疹が現れ、水疱、膿疱、臍窩、痂皮形成と進んでいく。天然痘、水痘と異なりリンパ節が腫れる。同時にいろいろな段階の発疹が見られることもある。致死率は1~10%。全経過が終了するまで2~4週間。今回アフリカ以外で初めてヒトのサル痘が米国で発生した。米国CDCによれば、ウイソコンシン州の診療所から5月15日以後にペットのプレーリードッグと接触した人達に発熱を伴う発疹性疾患が発生しているとの報告を受け、患者からMPVを確認したので全米で調査を呼び掛けたところ、7月8日までに71例が6州から報告された。1歳から51歳までで平均28歳、男性32例、女性39例でデータのある69例中18例が入院し、2例が重症だったが回復し、死者はない。感染者はプレーリードッグかプレーリードッグと飼っていたウサギかアフリカオニネズミと接触があり、これら動物の感染源は4月9日にガーナから輸入されたアフリカオニネズミなどの小動物と推定されている。対症療法以外に有効とされている種痘が30名に実施されたが重大な副作用はなかった。

（文責・関根大正）